

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年 2月25日

【会社名】 大倉工業株式会社

【英訳名】 Okura Industrial Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 福田 英司

【本店の所在の場所】 香川県丸亀市中津町1515番地

【電話番号】 0877 - 56 - 1111 (代表)

【事務連絡者氏名】 コーポレートセンター財務・経営管理部長 木村 雅則

【最寄りの連絡場所】 東京都豊島区東池袋 3丁目13番 2号

【電話番号】 03 - 6912 - 5041 (代表)

【事務連絡者氏名】 合成樹脂事業部東京支店長 和気 宅哉

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)
大倉工業株式会社 東京支店
(東京都豊島区東池袋 3丁目13番 2号)
大倉工業株式会社 大阪支店
(大阪市西区西本町 1丁目 3番10号)
大倉工業株式会社 名古屋支店
(名古屋市北区浪打町 1丁目36番地)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生日

2025年2月14日（取締役会決議日）

2．当該事象の内容

香川県仲多度郡まんのう町に所在する仲南工場の合成樹脂フィルム製造設備及び香川県三豊市に所在する詫間工場の加工合板製造設備について、市場環境の変化により投下資本の回収が見込めなくなったため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、減損損失2,077百万円（合成樹脂フィルム製造設備1,842百万円、加工合板製造設備235百万円）を計上いたしました。

3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2024年12月期連結決算及び個別決算において、減損損失を2,077百万円を計上いたしました。